第２７回長野県中学生空手道選手権大会出場にあたっての注意事項

長野県空手道連盟

１ 出場者及び来場者への注意事項

(1) 選手・家族等に発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合、体調がよくない場合、同居家族や身近な知人に感染 が疑われている場合、過去７日以内に政府から入国 制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合は参加を見合わせること。当日入館時の検温にて発熱がある場合は参加・入館を認めない。

(2) マスクを持参し、競技を行っていない際にはマスクを着用すること。

(3) こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。

(4) ドリンクボトルやタオルの共用はしないこと。

(5) 選手・保護者は会場内での飲食は極力避けること。(水分補給は可)

(6) ゴミ（特に鼻水、唾液等がついたもの）は全て、ビニール袋に入れて密閉し各自持ち帰ること。下足用袋を各自持参のこと。

(7) 整列時、他の選手等との距離（最低 1m）を確保し、館内で大きな声で会話、応援等をしないこと。

(8) 大会終了後７日間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、速やかに所属団体長に申し出ること。
これを受けた所属団体長は直ちに大会主催者に報告すること。

(9) 原則的に形・組手試合ともに赤・青帯は各自持ち込みとする。選手間での貸し借りもしないよう各自で用意をしてください。

(10) 来場者（保護者を含む）は、声を出しての応援や密になっての観戦は禁止。

(11) 来場者（保護者を含む）は、大会主催者が定める感染症対策及び注意事項を遵守すること。
※感染症の拡大状況等によって、会場の使用禁止の場合は大会を中止する場合があります。

２ 長野県空手道連盟がおこなう感染症対策

(1) 常時２方向の窓を開けて、もしくは換気システムによる換気を行います。

(2) 受付及び会場内にアルコール消毒液を設置します。

(3) 大会関係者・保護者は常時マスクを着用し、選手も競技以外の場所ではマスクを着用とします。

(4) **保護者については、出場選手の家族１名(オフィシャル役員の家族は除く)のみとする。**
観戦については、隣の方とは最低 1mを空け前列の方とは被らないように着座して密にならないように注意すること。

(5) 入館時に大会役員・審判・出場選手・保護者の検温を行い「健康観察シート」または「観戦者連絡先記入表」を回収します。発熱がある場合は、大会への参加、観戦はできません。

３ 競技上の感染症対策

(1) 形競技について、形名・気合いは入れてよい。(入れなくても減点にはしません）怒鳴るような呼称はせず抑えた発声とする。

(2) 組手競技については、メンホーの口を塞ぐ処置をした上で気合を入れてよい。(メンホーシールドやラップ等)
選手間でのハイタッチや握手はしないようにしてください。

４ 熱中症対策

(1) 環境省熱中症予防情報サイトを参考に適切に対応する。

(2) WBGT 値が３１℃以上の場合、競技を中断する。

５ 参加団体への注意事項

(1) 所属団体で、出場選手の検温結果及び健康状況等を把握した上で大会に出場してください。

(2) 選手及び家族・所属団体内で感染者・濃厚接触者となりうる場合、保健所が指定する停止期間中の大会出場を禁止とします。

(3) 出場選手・役員は大会当日までの７日間、健康観察を行ってください。「健康観察シート」を入館時に提出するよう伝達してください。
入館者（保護者等）は「入館者連絡先記入表」を入館時に必ずご提出ください。以上提出が無い場合は入館をお断りします。

(5) 団体長は、保護者についても健康観察シート・連絡先記入票の事前配布・記入、当日入館時に提出するよう伝達してください。

(6) 大会終了後７日以内に新型コロナウイルス感染症を発症した選手・保護者がいた場合，所属団体長は、速やかに所轄の保健所に連絡をするとともに県連事務局へ報告してください。

(7) **審判員・役員・係員・来場者はマスクを持参してください。**

(8) 可能な限り新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）を事前にインストールし、 大会前後でアプリを稼働することを推奨する